

平成29年6月15日

智頭町議会

議長 酒本 敏興 様

智頭町議会議員 河村 仁志

〃 大藤 克紀

〃 岩本 富美男

〃 中野 ゆかり

〃 岸本 眞一郎

〃 酒本 敏興

議員派遣結果報告書

平成29年5月10日に決定された議員派遣について、下記のとおり報告します。

記

1 派遣名 議会報告会

2 目的 智頭町議会基本条例第5条の規定に基づく議会報告会

3 派遣場所及び期間

- (1) 智頭町福原 19 番地 「山郷地区公民館」 平成29年5月17日
- (2) 智頭町智頭 2076 番地 2 「智頭町総合センター」 平成29年5月18日
- (3) 智頭町郷原 259 番地 「山形第一地区公民館」 平成29年5月19日

4 概要 別紙1～3のとおり

別紙1

平成29年度 議会報告会結果概要（山郷地区）

- 1 日 時 平成29年5月17日（水） 19:00～20:35
- 2 出席議員 河村、大藤、岩本、中野、岸本、酒本 6人
- 3 参加者数 3人（男2人、女1人）
- 4 概 要 「議会報告会資料」の説明後に意見交換

(1) 質疑応答

問 智頭農林高校について

- ・農林高校が廃校になると聞く。早くからスタートしないと、決まってからでは遅い。
- ・議会もがんばってほしい。若い人が出ていくと智頭が元気にならない。学校の名前に『農林』がつく学校は全国でも少ない。ぜひ残してほしい。

答 入学者を増やすために、県外枠を設けている。また、寄宿舎も必要だと考えている。
農林高校だけは残さないといけないと思っている。

問 高齢者福祉について

- ・老人の健康維持のために、運動器具を使うのはいいことだと思う。各旧小学校を利用してはどうか。その際、交通弱者にも配慮してほしい。できない理由ではなく、どうしたらできるかを考え、視察を活かしてほしい。
- ・機能訓練指導員はどういった資格が必要か。

答 以前の病院管理者安藤さんも各旧小学校区に運動器具を設置して、健康増進を進めてはどうかという考えであった。また、山形地区振興協議会も取り組もうとしている。

(2) 要望・提案

文化財保護事業について

- ・山郷地区には2つの文化財指定されているものがある。杉太鼓と人形浄瑠璃だ。
しかし、町はあまり関心を持たれていないようだ。人形は直すと1体20万円くらいかかる。保存していくのにもお金がかかる。後継者も少ない。地域を元気にするためにも、文化財保護に関心を寄せてほしい。

地区振興協議会について

- ・山郷地区振興協議会が設立して10年が経ち、今年度で補助が終わる。自立に向けて進まなければいけないが不安である。補助を継続してもらえないだろうか。

議会に対して

- ・1人が1つでいいから確実に何かを実行して、成果を出してほしい。そうすることにより年に12個は成果が出る。

タクシー利用について

- ・タクシーの最終利用時間が21時のため不便である。他町村の事例なども調べて解決策を模索してほしい。

別紙2

平成29年度 議会報告会結果概要（智頭地区）

- 1 日 時 平成29年5月18日（木） 19:00～21:00
- 2 出席議員 河村、大藤、岩本、中野、岸本、酒本 6人
- 3 参加者数 9人（男7人、女2人）
- 4 概 要 「議会報告会資料」の説明後に意見交換

(1) 質疑応答

問 智頭らしい福祉について1

- ・去年から「智頭らしい福祉」を行うと町長が言われている。議会として、この件に関して特別委員会を作るべきでは。

答 現在国が示す福祉の中核となる『地域医療構想』が定まっておらず、議論ができない。
今は特別委員会を作る必要はないと思っているが、今後の課題として考えている。

問 智頭らしい福祉について2

- ・「智頭らしい福祉」を行う「国がやらなくても町がやる」と町長が言われた。約1年経過したが、大きく変わったことはない。何をやるのかを、議員は聞き出すべきでは。

答 地域支え合い基盤づくり事業やみんなで支える集落拠点施設整備事業など、智頭らしい福祉を推進するための事業を行おうとしている。

問 智頭らしい福祉について3

- ・福祉に関してはこれまで社会福祉協議会が主にしてきた。人的にも予算的にも上乗せがあるのか。

答 町長は住民が力をあわせてやってほしいとの思いだ。そこに智頭らしさをプラスしていく方向だ。

問 視察について1

- ・川本町に行った目的は何か。
- ・本町にとってどんな参考になったか。
- ・人口は何人か。

答 島根県中央高校の在校生は地元の生徒さんが80%とのこと。智頭農林高校の存続を模索するも参考にしたいと思った。町全体が教育に熱心で、同窓会とも連携している。人口は約3500人。

問 視察について2

運動器具を多くの方に使っていただき、健康維持につなげるためにも機能訓練指導員の養成が必要ではないか。機能訓練指導員は国家資格か。

答 理学療法士や作業療法士、言語聴覚士など7つの資格の中のいずれか1つの資格が必要だ。介護保険を使って介護施設を運営するためには必要だが、各地区で展開しようとする時には必ずしも機能訓練が必要という訳ではない。

問 森のようちえんについて

森のようちえんに通っているのは、町民は少なく、町外の人が多いと聞く。森のようちえん支援757万円はどういった内容か。

答 県559万円、市から57万円、町は第2子から保育料を無料にしたため、その費用として279万円を支援している。

問 サドベリースクールについて

サドベリースクールには補助金が出ているのか。

答 土曜日授業の一環として、土曜日だけは出ている。

問 新ひまわりシステムについて

新ひまわりシステムは、どういったものか。

答 以前は郵便局さんと町の連携だったが、今回は郵便局と町の職員や社会福祉協議会とも連携し、一人暮らしの高齢者を対象にハガキを届け、安否確認やコミュニケーションをはかりつつ、高齢者にも喜んでいただこうといった事業。

問 智頭病院改革プランについて

智頭病院改革プランの推進事業はどんな内容か。

答 智頭病院を維持するため、健全な経営を行うための指針となる計画を作ること。

問 智頭町学力推進プロジェクトについて

智頭町学力推進プロジェクトどんな内容か。

答 土曜日に小学生の希望者を対象に英語を教えている。また、教職員の授業力アップ研修や視察を行う。

問 諏訪保育園駐車場について

新しくちづ保育園ができた。諏訪保育園の駐車場は民地だが、今後どうするのか。

答 民地の駐車場は返した（契約をやめた）。今、諏訪保育園は放課後児童クラブとして利用しているが、その際、町民グラウンドを駐車場として利用してもらっている。

問 部落差別解消法について

- ・秋の臨時国会で同和事業として部落差別解消法が成立した。智頭町も何かされるのか。
- ・同和問題調査特別委員会とは別に小委員会があるが、どういう位置づけか。

答 ・講師を招き勉強をした。
・地区担当で話し合うために小委員会を設けている。

(2) 要望・提案

河川環境について

- ・京橋から備前橋にかけて河川にゴミがある。本町は美しい村連合に加盟しているので、河川環境も良くしてほしい。若桜町では住民がゴミを拾い、町が回収しているという記事が新聞に出ていた。「本町もみんなでゴミを拾いましょう。ゴミは町で回収します」としたらどうか。

除雪について

- ・3月議会で大雪のことが多く質問されていた。幹線道路の除雪は町が行うが、生活に密着した身近な道路の除雪に苦勞した。建設業者が無償で除雪してくれた地区もあると聞く。住民に密着した道路の除雪にも補助してほしい。また、除雪計画を住民は知らない。教えてほしい。

工事の進捗に対して

- ・ふれあい橋の下に町有地がある。最初3月末までの工期で工事を行ったが、縁石を撤去しただけで終わった。そして、工期が9月に伸びた。どういった理由で工期が伸びたのか。子どもが通るのに危ないため、理由を調べてほしい。

単独を選択した本町の検証について

- ・私は単独に進み良かったと思っているが、単独で残った町が生き残っていけるのかなとも思っている。検証する時期に来たのではないか。

予算のチェックについて

- ・以前に比べ予算がふくれている。議会は予算、財政をしっかりとしてほしい。今だけでなく、これまでの事業（例えば石谷家住宅や板井原など）の評価チェックもしっかりしてほしい。

智頭病院について

- ・智頭病院を存続してほしいが、どうなっているのか！と思った事案があった。とある方が手を切り智頭病院に行った。しかし、今日は縫えないといわれ、3日後に市立病院に行って縫ってもらった。智頭病院では縫えないとはどういうことか。

別紙3

平成29年度 議会報告会結果概要（山形地区）

- 1 日 時 平成29年5月19（金） 19：00～20：40
- 2 出席議員 河村、大藤、岩本、中野、岸本、酒本 6人
- 3 参加者数 9人（男7人、女2人）
- 4 概 要 「議会報告会資料」の説明後に意見交換

（1）質疑応答

問 総務常任委員会の資料について

- ・資料にある川本町立病院と智頭病院との違いは何か

答 産科がない。（智頭病院では出産できない。）

問 産婦人科関連について

- ・那岐地区振興協議会にて、産婆さんに来ていただき、妊婦さんを受け入れる体制づくりを進められる構想があるように聞いた。その後、どうなったのか。

答 現在、地方創生事業の一環で『育みの郷構想』が進んでおり、山郷地区に自然分娩ができる拠点づくりを進めている。

問 視察関連の質疑

問1 いい視察をされた後のアクションはどうしているのか。

答 一般質問で直接町長に思いをぶついたり、委員会で発言している。また、政策提言につなげている。

問2 民生常任委員会の視察において、どれもいい視察と思うが、いずれも『運営するしくみ』の検討が必要ではないか。

答 具体的に誰がどのようにするのか、また、人材の育成も課題だと認識している。

問 今年の大雪について

除雪費用は総額でいくらかかったか。

答 当初予算の他、約5000万円はかかったようだ。（後日担当課に確認したところ、総額6200万円かかったという回答を得た。）

問 旧山形小学校屋根修理について

今年の大雪で屋根が破損した。いつ直るのか。

答 6月定例の補正で予算があがる予定。早急になおす。

問 タケモトフーズについて

問1 タケモトフーズの体育館はどうなっているか。

答 5月末をもって契約を解除し、6月末までに退去する予定。

問2 タケモトフーズ退去後の旧町民体育館の使用方法は。

答 利用できるかどうか、まずは状況確認をしてからの判断になる。

問 恋山形駅のトイレ設置について

問1 要望書を上げ、採択になった。その後どうなったか。

答 下水道施設整備費が高額な上、維持管理の上で検討する事案があり、困難な方向である。いずれにせよ、近いうちに地区振興協議会と公民館役員さんには資料を持参し説明する。

(2) 要望・提案

健康寿命策について

- ・現在町ではイキイキ100歳体操を行い、お金をかけず、健康寿命を伸ばそうとしている。
今年度12万予算ついているが、運動器具は買えない。具体的に12万円で何をしようとしているのか。
また、運動器具を使った健康維持を考えているのであれば、予算措置を検討して欲しい。

間伐支援について

- ・これまで間伐支援が1㎡あたり1400円だったが、今年度1200円に減額されたと聞く。林業後継者も少なく、建築用材も変わった中、減額されると採算合わない。
本町は林業・農業を基軸に置いた町づくりを行うとしているが、本当に林業を推進するのであれば、施策に疑問を持つ。これまで通り維持してほしい。

除雪に対して

- ・今回の大雪は大変だった。
国道を片方とめるなど対応はなぜできなかったか。今後、こんな状況になっては困る。検証を。

放課後児童クラブについて

- ・子どもの居場所づくりは放課後児童クラブと併設か。
家でがんばって子育てをしている人もいる。放課後児童クラブに預けたら楽だという風潮にならないようにしてほしい。

旧町民体育館について

- ・町民体育館として復活してほしい。
- ・以前、町民体育館はお荷物だったと聞く。町に返された後、どのように利用されるかは、費用対効果も考えてほしい。

ちづ保育園について

- ・ちづ保育園ができ、交通量が増えて危なくなったと聞く。地区に出向き、住民の声を聞くべきだと思う。

タクシーについて

- ・タクシーの利用時間が夜の9時までになった。飲みたい人も飲めない。対策を考えてほしい。

総合計画について

- ・総合計画のワークショップに参加した。全体像がふくれあがっているように感じる。いいこと、やりたいことを網羅しているが、人手がかなり必要になると思う。実現するしくみづくりの検討が必要だと思う。